

日本福祉介護情報学会ニュース 2019年度第1号

2019年4月15日

発行：日本福祉介護情報学会（<http://jissi.jp>）
埼玉県新座市北野1-2-26
立教大学コミュニティ福祉学部
飯村研究室内 info@jissi.jp

【目次】

1. 学会運営体制について	1
2. 2019年度事業計画・予算	2
3. 第20回研究大会のご案内	3
4. 紀要「福祉情報研究」第15号進捗状況	3
5. 『福祉情報研究』諸規定の改訂	3
6. 日本社会福祉系学会連合に関するお知らせ	4
7. ホームページのリニューアル	4
8. 事務局から	

1. 学会運営体制について

日本福祉介護情報学会代表理事
生田正幸（関西学院大学）

学会として、次の時代に向けた福祉・介護情報化に関する研究のあり方を模索し、設立趣意に掲げた目的の実現を図るため、昨年来、運営体制をより機動的に組み替え、事業についても見直しを図るなどの取り組みを進めて参りました。会員のみなさま方のご理解・ご協力に深く感謝申し上げます。

この度、学会運営体制の一層の効率化を図るため、いくつかの見直しを理事会に提案し了承を得ることができましたので、概略を報告させていただきます。

①意思決定について

学会の日常的な意思決定については、代表理事・副代表理事が相談し、必要に応じて企画・事業部会長、広報・連携部会長が加わってこれを行い、適宜理事会に報告等行う仕組みとすることが明示化されました。

- ②研究紀要編集委員会と研究紀要編集チームについて
- ③ホームページ運営委員会とホームページ運営チームについて

委員会とチームの関係を整理し、委員会は理事会の求めに応じた検討を行い、概ね理事会前等に開催すること、チームに関しては、部会長の指示の下実務を行う体制として整理することが了承されました。

なお、研究紀要編集チームは、林・飯村・生田・大原会員が、ホームページ運営チームは生田・飯村・北館会員が担うこととし、チームメンバーの追加などを含めた検討を、さらに行うことになりました。

④事務等処理体制について

飯村理事を事務局担当理事とし、事務局チームの実務担当として、富井会員（経理関係業務と理事会等議事録作成業務）、大原会員（学会研究紀要投稿論文受付管理業務及び査読管理業務とニュースレター編集業務）に加わっていただくこととなり、理事会オブザーバー参加、旅費等支給も認められました。

その他、外部査読や研究活動への助言など、学会運営に関して会員以外の専門家による助言・支援を受けた場合、必要に応じて謝金等を支払うことが了承されました。

関係者各位には、何かとお手数をおかけすることになりますが、より良い学会運営に向け、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

今後も運営や業務の見直しを進めていきたいと考えておりますので、会員各位のご理解とご支援を賜りますよう、重ねてお願い致します。

2. 2019 年度事業計画・予算

日本福祉介護情報学会理事・事務局
飯村史恵（立教大学）・須永誠（東京都社会福祉協議会）

1 学会の運営

- (1) 会員総会
 - 1 回開催
- (2) 理事会
 - 4 回程度開催
- (3) 各種部会活動
 - ①企画・事業部会活動
 - ・福祉・介護情報化に関する動向等のリサーチ
 - ・学会運営の検討・企画
 - ・学会事業の企画・支援
 - ・研究紀要の編集・発行
 - ②広報・連携部会活動
 - ・学会及び学会活動の広報（ホームページ運営等）

- ・関係学会・機関・団体等との連携
- ・会員拡大
- (4) 委員会活動
 - ①研究紀要『福祉情報研究』編集委員会の開催
 - ②ホームページ運営委員会の開催
- (5) 運営・業務体制
 - ①事務局チームの充実
 - ②運営・業務体制の見直しと整備
- (6) 会員の拡充と財源の安定
 - ①福祉・介護サービス関係者などの加入を推進する
 - ②会員資格のあり方について検討を行う
 - ③年会費・研究大会参加費等について検討を行う

2 研究活動の推進

- (1) 研究大会の開催

従来の「学習会」を研究大会に発展させ、春季大会（5月～6月）、秋季大会（11月～12月）の年2回、東京都内で開催する。
- (2) 学会紀要『福祉情報研究』の発行
 - ①学会紀要『第15号』の刊行
 - ②学会紀要の質的向上と充実を図る
 - ③査読の見直しと充実

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの運営

ホームページのリニューアルに向けた検討等を進める
- (2) ニュースレターの発行
 - ①年3回（7月頃、10月頃、2月頃）刊行予定
 - ②ニュースレターの充実を図る
- (3) 情報発信力の強化
 - ①福祉・介護情報化に関する普及啓発を進める
 - ②学会活動の成果発信

4 関連学会・関連団体等との連携推進

- (1) 日本介護福祉学会との連携を進め、研究大会等の相互後援、参加費の優遇などの具体策を講じる。
- (2) その他の関連学会、関連団体との連携のあり方を検討し対応を推進する。
- (3) 日本社会福祉系学会連合への参加

2019.03.21理事会承認

日本福祉介護情報学会2019年度予算

自 2019.04.01 ~ 至 2020.03.31

《収入の部》

(単位:円)

項 目	今年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1 入会金収入	40,000	40,000	0	
1-1 正会員	30,000	30,000	0	@3,000×10人
1-2 学生会員	10,000	10,000	0	@2,000×5人
1-3 法人会員	0	0	0	項目存置(@100,000)
1-4 賛助会員	0	0	0	項目存置(@3,000)
2 会費収入	570,000	600,000	△ 30,000	
2-1 正会員	540,000	570,000	△ 30,000	@6,000×90人
2-2 学生会員	30,000	30,000	0	@3,000×10人
2-3 法人会員	0	0	0	項目存置(@100,000)
2-4 賛助会員	0	0	0	項目存置(@30,000)
3 参加費収入	200,000	50,000	150,000	大会参加費に変更
3-1 参加費収入	200,000	50,000	150,000	@2,000×50人×2回
4 雑収入	5,000	5,000	0	
4-1 雑収入	5,000	5,000	0	預金利子等
5 繰越金	2,121,000	2,470,000	△ 349,000	2015年度決算見込額
5-1 基本財産繰越金収入	1,336,000	1,320,000	16,000	
5-2 前年度繰越金収入	785,000	1,150,000	△ 365,000	
合計	2,936,000	3,165,000	△ 229,000	

《支出の部》

項 目	今年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1 事業費	1,030,000	1,520,000	△ 490,000	
1-1 役員等旅費	350,000	200,000	150,000	項目名変更(遠隔地旅費)
1-2 研究大会費	200,000	350,000	△ 150,000	項目名変更(開催費用2回)
1-3 委員会等会合費	30,000	50,000	△ 20,000	項目名変更(会場費等)
1-4 紀要発行費	150,000	400,000	△ 250,000	抜き刷り廃止・印刷費の削減
1-5 学習会開催費	0	100,000	△ 100,000	研究大会に振り替え
1-6 広報活動費	280,000	100,000	180,000	HP改修・メンテ(月6000円)他
1-7 研究助成費	0	300,000	△ 300,000	制度廃止
1-8 分担金	20,000	20,000	0	福祉系学会連合分
2 事務費	140,000	160,000	△ 20,000	
2-1 什器・備品費	10,000	10,000	0	事務用品等
2-2 印刷費	10,000	30,000	△ 20,000	
2-3 通信費	100,000	100,000	0	ニュースレター他郵送、振込料等
2-4 事務補助員費	10,000	10,000	0	学生バイト費
2-5 諸雑費	10,000	10,000	0	
3 繰越金	1,376,000	1,360,000	16,000	
3-1 基本財産繰越金	1,376,000	1,360,000	16,000	入会金及び入会金繰越充当
3-2 次年度繰越金	0	0	0	(決算処理科目)
4 予備費	390,000	125,000	265,000	
合計	2,936,000	3,165,000	△ 229,000	

3. 第20回研究大会のご案内

日本福祉介護情報学会副代表理事
林 恭裕 (愛和福祉会)

今年度より、研究大会を春季・秋季の2回開催することになり、今回(20回)大会は、その初回となります。問題意識を新たに、新たな試みを進めて行きたいと思っております。年2回体制にまだ不慣れですので、何かとご不便をおかけすることもあるかと思っておりますが、振るってご参加下さい。

なお、今回の大会は、初の試みとして日本介護福祉学会(太田貞司会長)の後援をいただき、同学会の会員の皆さまにもご参加を呼びかけております。活発な議論を通して、福祉介護分野の情報化について研究と理解を深めたいと願っております。

[大会テーマ] 福祉・介護サービスにおけるAI(人工知能)の可能性

主催: 日本福祉介護情報学会 / 後援: 日本介護福祉学会

開催日・会場: 2019年6月16日(日)・立教大学池袋キャンパス

4. 紀要「福祉情報研究」第15号の進捗状況

日本福祉介護情報学会理事・学会誌編集委員長
林 恭裕 (愛和福祉会)

研究紀要第15号は、以下の構成で準備をすすめており、おおむね5月末に刊行予定です。

- ①巻頭言
- ②寄稿論文 1点
- ③投稿論文 2点

5. 『福祉情報研究』諸規定の改訂

日本福祉介護情報学会理事・事務局
飯村 史恵 (立教大学)

学会紀要『福祉情報研究』の学会誌規定等につきましては、2018年3月の理事会において、①発行を1巻以上とする、②学会大会における自由研究発表の一次査読免除規定の削除、③投稿締切を従来の1月末から10月末日(消印有効)とする、④掲載者への別刷り贈呈規定の削除等を内容とする改正を行いました。また、併せて項番整理を図っております。新规定につきましては、ホームページをご覧くださいと共、今回のニューズレターに同封をさせていただきました。

内容をご確認の上、皆さまの論文投稿等をお待ちしております。

6. 日本社会福祉系学会連合に関するお知らせ

日本福祉介護情報学会理事・日本社会福祉系学会連合運営委員
小川 晃子（岩手県立大学）

学会連合の電子版ニュースレターは、年2回（10月・3月）発行されています。最新号には、2019年1月14日に共催した日本学術会議公開シンポジウム「社会的つながりが弱い人への支援のあり方」についての報告と、加盟学会の2019年度学術大会の日程等が掲載されています。<http://jaswas.wdc-jp.com/news/index.html>

学会連合の2019年度の総会は、5月26日に日本社会福祉学会第67回春季大会終了後に開催予定です。結果については次号で報告いたします。

また、学会連合のシンポジウムは、9月22日（日）に日本社会福祉学会秋季大会の直後に大分大学で実施する予定です。詳細が決まり次第、改めてご案内させていただきます。

学会連合では2013年より「災害福祉アーカイブ」をホームページ内に設け、震災関連の研究論文・報告書等を収集しています。学会員の皆様には、ご協力をお願い申し上げます。<http://jaswas.wdc-jp.com/archives/index.html>

7. ホームページのリニューアル

日本福祉介護情報学会代表理事
生田正幸（関西学院大学）

2019年度に学会ホームページ(<http://jissi.jp/>)のリニューアルを予定しています。

一般向け情報発信、学会としての広報・啓発機能の強化を念頭に、福祉・介護情報化に関する入門的なコンテンツの掲載、福祉・介護情報化の事例・システム紹介などの掲載、コンテンツ整備体制の検討などを構想しており、学会として継続的に検討を進めることが理事会で了承されました。早期のリニューアルに向け、対応を進めたいと考えています。

8. 事務局から

学会も新体制となり、諸々の事業をより効果的に行えるよう体制強化を図っております。今年度は、研究大会を2回行うため、学会総会は6月16日（日）の第20回大会にて開催いたします。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

本号に同封して、本年度会費等の請求書類をお送りいたしましたので、早めのご入金をお願いいたします。なお、これに伴って「領収書」が必要な方は、学会事務局あてにメールでご一報ください。今回の送付先あてに郵送いたします。

また、年度末・年度初めで、ご所属等に変更が生じている会員におかれては、事務局あてにお早めにお知らせください。

■ 会員加入状況（2019年3月31日現在）

正会員 95名 / 学生会員 9名 / 名誉会員 1名

文責 日本福祉介護情報学会事務局 飯村史恵（立教大学）